

上野原市地域公共交通活性化協議会

平成21年12月21日設置



概要

財政負担を抑制しつつ、大量輸送という特徴を持つ路線バスとの整合性を図りながら、交通弱者を中心とする市民の日常生活に即した公共輸送手段の確保に向け、その役割を分担する新たな仕組みを検討することが喫緊の課題となっていることから、現況交通実態等調査(施設立地、人口分布、既存路線バスの時刻、乗降状況調査)や、市民及び利用者ニーズ把握調査(利用者ヒヤリング、市民アンケート調査)を実施する。

○地域公共交通の現況

- ・JR中央本線(駅:上野原駅、四方津駅)
- ・路線バス(1事業者)
- ・タクシー(5事業者)

○地域公共交通の課題

- ・路線バス利用者の減少
- ・不採算の生活バス路線に対する財政負担の増加
- ・交通弱者を中心とする市民の日常生活に即した公共輸送手段の確保

○調査の主な内容

- ・現況交通実態等調査(施設立地調査、人口分布調査、既存路線バスの路線・時刻・乗降の状況調査等)
- ・市民又は利用者ニーズ把握調査(利用者ヒヤリング調査、市民アンケート調査)
- ・事例調査

○地域公共交通総合連携計画の策定

調査結果を踏まえ、路線の再編や新たな交通手段確保等を含めた連携計画を策定する。

